



こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

半袖で出勤する人も増えてきましたね。弊社もクールビズを実施しております。軽装で対応させていただくことがありますので、ご承知おきくださいませ。

さて、今回は「トリプルアイズの AI 教育（一般の方も受講可能!）」「川口市役所に AIZE 導入」「東大・松原仁先生にインタビュー!」といった内容でお届けします。ぜひご覧ください。

-----<目次>-----

1. AI エンジニア育成のための通信教育プログラム「AT20」がスタート!
2. トリプルニュース
3. 編集後記

1. AI エンジニア育成のための通信教育プログラム「AT20」がスタート!

トリプルアイズは、2021 年 7 月より AI エンジニア育成のための通信教育プログラム「AT20」の提供を開始いたします。



Photo by Kevin Ku on Unsplash

これまでトリプルアイズでは、社内の AI エンジニア育成の一環として、独自の教育プログラムを開発し実施してまいりました。このプログラムにより多くのエンジニアが AI 開発者としてキャリアアップを実現したことから自信を深め、今回の社外へのプログラム提供に至りました。

あらゆる分野で DX が進む中、技術者の不足は深刻な問題となっています。ことに拡大が見込まれる AI 市場にアプローチしていくためには、企業内でのエンジニア育成はもちろんのこと、AI 活用のための知見を備えた営業マンやプリセールスといった人材も求められています。

「AT20」は上記のニーズに応えるものとして、企業の社員育成でのご利用はもちろん、一般の方の受講も受け付けております。エンジニアとしてキャリアアップを図りたい方、新入社員、内定者、業界未経験者など、多くの方々にご利用いただけるカリキュラムとなっております。

コースは「入門コース」「Python 基礎コース」「AI エンジニア初級コース」「AI エンジニア中級コース」の4つに分かれており、レベルに応じて受講することが可能です。

■AT20 の 3 つの特徴

①最先端の知見を持つ AI プログラマーがサポーターに

AT20 では受講者に課題を提供し、その課題をサポーターと呼ばれる講師がチェックし、質疑応答やアドバイスを行います。サポーターは、画像認識プラットフォーム AIZE の開発者など、現場の最前線で活躍している実践知識が豊富なエンジニアで構成されます。

開発実績：画像認識プラットフォーム AIZE、顔決済システム「ヤマダ Pay」、非接触型決済システム「スマイルレジ」、画像査定サービス「ReSACO」など多数。

②AI を体系的に学べるカリキュラム

基礎知識から AI 実装まで無理なくステップアップできるカリキュラム構成になっています。

③実務のために準備すべきスキルを取得

AI エンジニアを目指すためにどのような学習をすれば良いのか。AT20 はディープラーニングまで一通りの基礎学習に加え、中級以降は精度向上を目指すなど、AI 開発プロジェクトに参画する上で欠かせない技術習得が可能です。

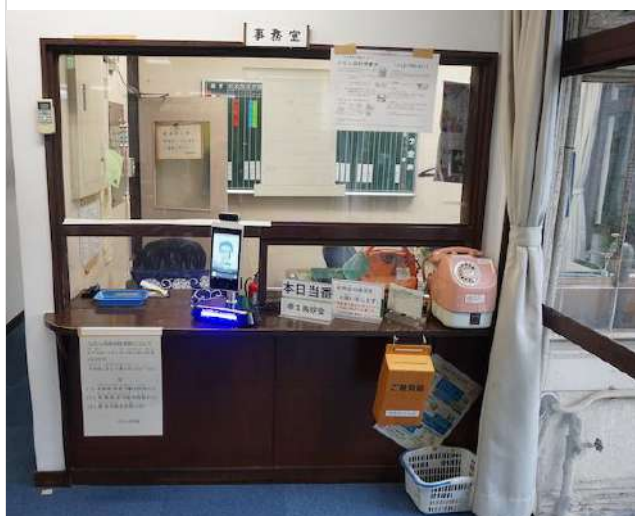
*AT20 とは：Advanced Technology20 の略。全社員の 20%を先進技術者にしようというトリプルアイズ創業者・福原智の構想から名付けられた。

AT20 に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

Email:pr_tripleize@3-ize.jp

1. トリプルニュース

【導入企業様紹介】 老人福祉センターで安心検温 川口市役所様



川口市では、老人福祉センター10カ所に非接触自動検温機 AIZE+を設置していただいています。その一つ「本町たたら荘」に取材に行ってきました。築50年を超えるレトロな建物内には、お風呂・カラオケ・囲碁施設があり、地域の高齢者の方々がご利用されています。

AIZE+が導入されたことで、「受付での検温作業がとても楽になり、助かっています」とのお言葉をいただきました。高齢化が進む社会で、AIが活躍する場が広がっていくことを確信しました。取材記事は近々[AIZE サイト](#)にアップいたします。

東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校で新入生に AI 講義



AIとともに働く、未来の働き方って？

弊社 AI エンジニアの片渕が、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校の新入生に向けて AI 講義を行いました。AI 一般教養、学生に身近な AI アプリの紹介、少子化が進む日本では AI と協力して働く未来があるとい

うテーマをふくむ、盛りだくさんの 90 分間でした。

こちらのニュースは「ニコニコニュース」でも取り上げていただきました。

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw9389991>

必見！ IT 社会の未来を見渡す



5 月 19 日にリニューアルスタートした「IT 批評 (<https://it-hiyou.com>)」

新著を刊行されたばかりの経済学者・井上智洋さんには、AI（人工知能）の進化が社会に与えるインパクトについて伺いました。AI は私たちの生活をどう変えるのか？

また、最新のインタビューでは日本の AI 研究の第一人者で東大教授の松原仁さんに、次のイノベーションの可能性、日本での AI 研究の未来を伺いました。

まだ、読まれていない方、必見です！

編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございます。

IT 批評では東京大学、松原仁先生のインタビューが新たに掲載されました。長年 AI 研究の先頭を走られている松原先生の頭の中を垣間見ることができ、とてもおもしろい内容となっています。3 部作とボリュームな内容ではありますが、ぜひ通勤中などお読みください！
